

平成 25 年度 事務事業マネジメントシート [事後評価]

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	08	04	04	0401	公園管理事業

事業期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返	<input type="checkbox"/> 期間限定	[平成 年度 ~ 平成 年度]
------	---	-------------------------------	-----------------

《事業目的》…何のために行うのか簡潔に目的を記載すること
 公園の維持管理

《事業概要》…上記目的を実現するための事業手法を記載すること
 ・遊具の安全点検及び遊具の補修、草刈り、樹木剪定等の維持管理を実施

市民参画の有無 [対象外]

《事業展開の留意事項》…今後の方向性を踏まえ具体的な取り組みを記載すること

《成果指標》…達成度合いを数値で表すこと

項目	単位	区分	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(計画)
① 公園事故件数	件数	目標	0	0	0
		実績	1	0	
②		目標			
		実績			
③		目標			
		実績			

分野	担当部(機関)	担当課(機関)	担当係長	(内線)
暮らし	市民生活部	生活環境課	雪下清規	567

事業費	25年度	当初(現計)	補正	25年度	26年度
財源内訳	134,024				
国県支出金					
地方債					
その他	273				
一般財源	133,751				

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること

都市整備課管理(直営、委託) 管理箇所数: 136箇所

花巻地域 103箇所

- 街区公園 45箇所
- 近隣公園 5箇所
- 緑地公園 3箇所
- 広場公園 3箇所
- 開発公園 41箇所
- 条例公園 6箇所

大迫地域 10箇所

- 条例公園 9箇所
- その他公園 1箇所

石鳥谷地域 18箇所

- 街区公園 2箇所
- 近隣公園 1箇所
- 開発公園 10箇所
- 総合公園 1箇所
- 条例公園 3箇所
- その他公園 1箇所

東和地域 5箇所

- 近隣公園 1箇所
- 開発公園 1箇所
- 条例公園 3箇所

直営公園: 3箇所
委託公園: 133箇所

○ **公園施設の維持管理** 134,024 千円

- 管理業務委託 管理業務・トイレ清掃・樹木剪定・除草・害虫駆除等 72,890千円
- 公園施設修繕工事 34,406千円
- 光熱水費等 26,728千円
- ・H25年度事業
- 工事費 諏訪2号、矢沢2号トイレ下水道接続工事
愛宕公園グランド改修工事
平塚・花巻交流の森施設改修工事

平成 25 年度 事務事業マネジメントシート [事後評価]

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	08	04	04	0401	公園管理事業

総合計画	政策 2	交流・移住人口増加で訪れたい・住みたいまちづくり	施策 2-5	良好な市街地の形成
目的	公園の維持管理			
対象	公園を利用する市民 公園、遊歩道、緑地			
意図	より多くの市民が公園を安全に利用してもらう。			

《事業概要》…上記目的を実現するための事業手法を記載すること

・遊具の安全点検及び遊具の補修、草刈り、樹木剪定等の維持管理を実施

市民参画の有無 [対象外]

市民協働の形態 共催 実行委員会・協議会 事業協力・協定
 後援・協賛 補助・助成 委託

活動指標（上記「事業概要」に対応）	単位	区分	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(計画)
① 公園内トイレ清掃作業	箇所	計画	53	53	
		実績	53	53	
② 公園内草刈り作業	箇所	計画	78	78	
		実績	78	78	
③ 公園内遊具点検箇所	箇所	計画	84	84	
		実績	84	86	
成果指標（上記「意図」に対応）	単位	区分	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(計画)
① 公園事故件数	件数	目標	0	0	
		実績	1	0	
②		目標			
		実績			
③		目標			
		実績			

要因分析

達成度 目標値より高い 概ね目標値どおり 目標値より低い

遊具等の点検を実施し、不適合の箇所は改善を図ったことから成果目標を達成した。

《環境変化、意見・要望》…環境変化はないか？ 意見や要望が寄せられていないか？

公園遊具の点検および樹木の管理状況について問合せがあった。

目的妥当性	公共関与の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input type="checkbox"/> 妥当でない	・公園施設は公共関与が必要な事務であることから、市が取り組む必要がある。
有効性	成果の向上余地 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある <input type="checkbox"/> 向上余地がない	・公園を良好な状態で管理するために、夜の公園灯の点検など防犯上の点検が必要である。
効率性	事業費・人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 事業費の削減余地がある <input type="checkbox"/> 人件費の削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> どちらも削減余地がない	・公園管理は地元団体に委託しており、必要最小限の経費で管理を行っている。 ・管理上、緊急時や突発的な状況には、職員が対応しなければならなくこれ以上の職員の削減は難しい。
公平性	受益と負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 受益機会の見直し余地がある <input type="checkbox"/> 費用負担の見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適正である	・公園は一般に開放されているため、受益者は公平である。

《総合評価》…上記評価結果の総括

・遊具に伴う事故は、全国的に数件発生していることから、点検業者に委託し実施している。更なる安全を確保するためには、異常があった場合に報告を頂く連絡体制を構築するなど、安全点検について検討する必要がある。